



「ピッチで躍動！」

23P

明日へのふし
「はるか」に魅せられ

12P

町政は問う
不祥事への対応

8P

要望決議
引き続き感染対策を

2P

令和2年度決算
コロナ対策大幅増



各会計歳出決算

一般会計	61億7750万円
国民健康保険特別会計	10億7208万円
後期高齢者医療保険特別会計	8734万円
介護保険特別会計	11億1266万円
温泉事業特別会計	1139万円
公共下水道事業特別会計	4億442万円
病院事業会計（3条分のみ）	8億3033万円
水道事業会計（3条分のみ）	2億5165万円
合 計	99億4737万円



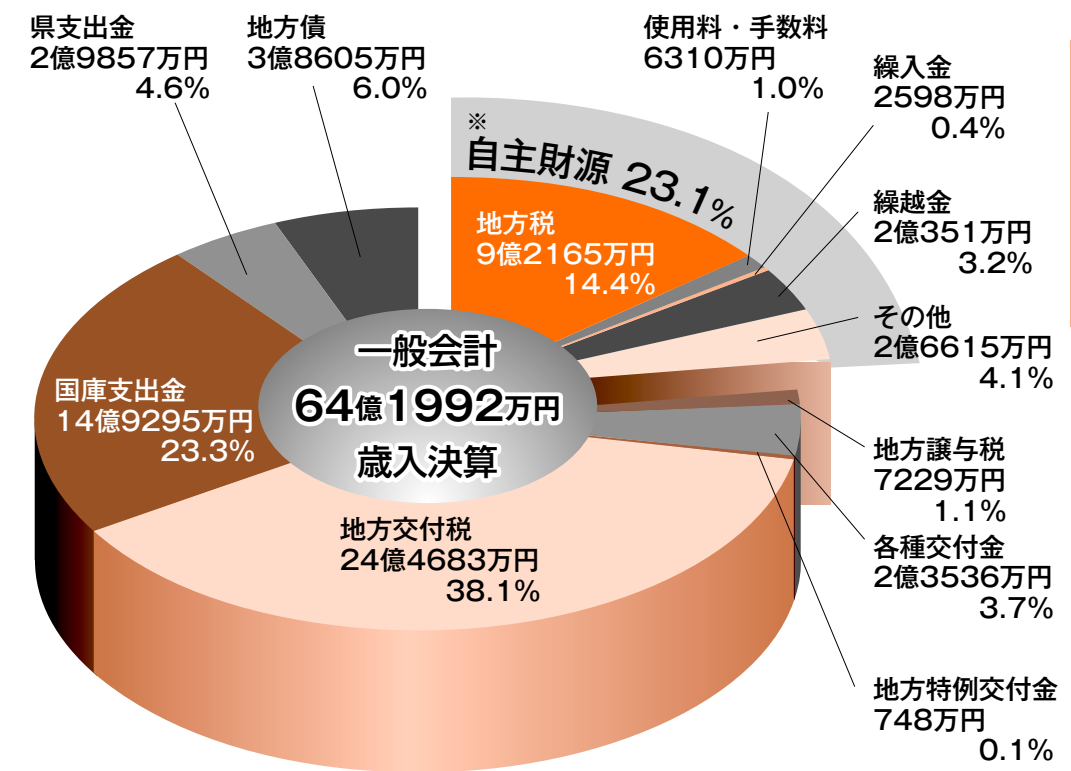
ポイント

特別定額給付金など
全額国庫補助金の増加

令和元年の台風19号による
災害復旧工事費が増加

社会保障関連費用が
高水準で推移

下水道事業の
設備更新事業が減少



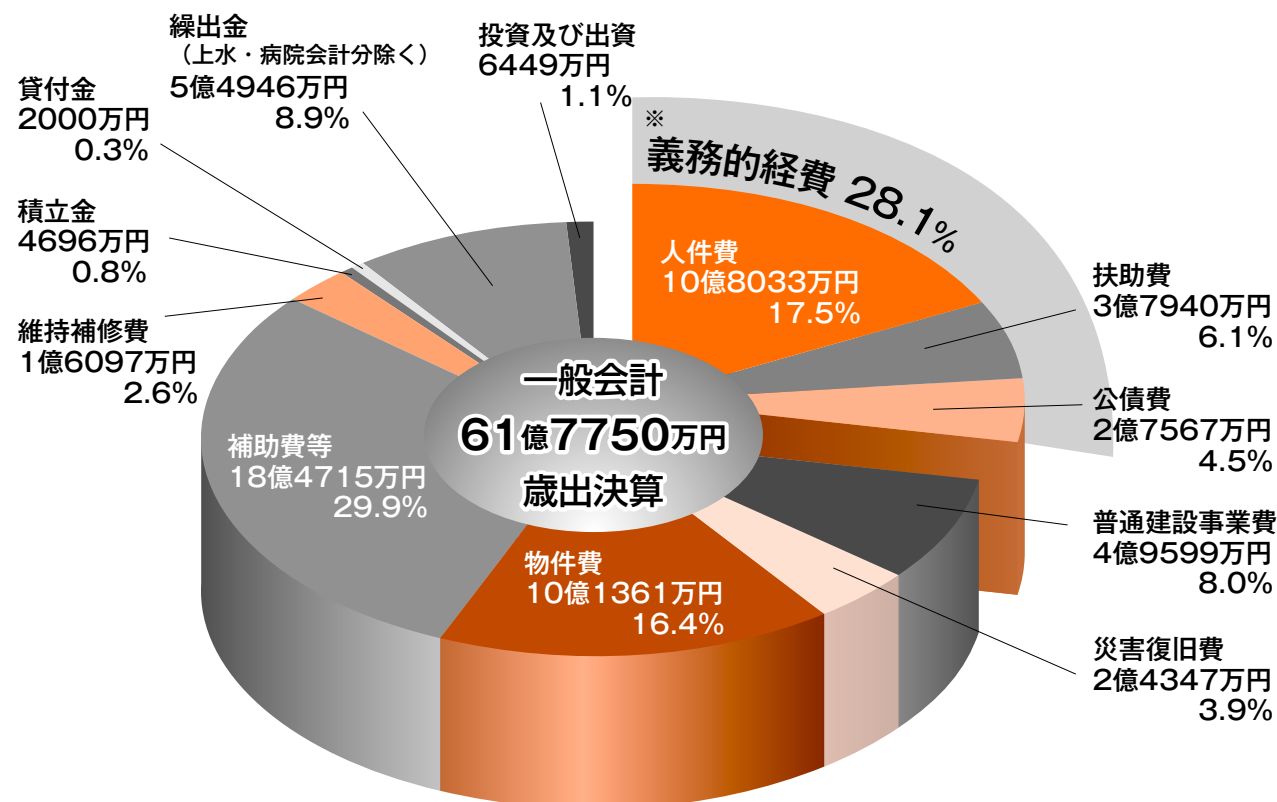
9月 会議

会議は、7日から16日に開きました。提案された議案は、工事請負契約案1件、条例改正案1件、決算認定案8件、補正予算案7件、議員発議案2件を慎重に審議し、原案どおり可決しました。

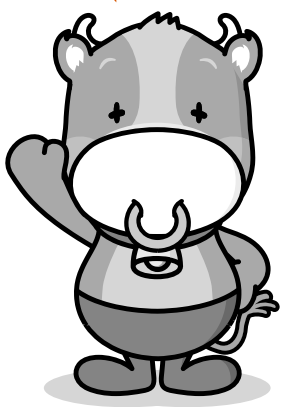
ここでは、決算について紹介します。

コロナ対策費

12億円大幅増



令和2年度決算
承認



令和2年度決算

審査特別委員会

各会計決算は、本会議での概要説明、さらに決算審査特別委員会での詳細審査の後、総括質疑を行いました。ここではその一部を紹介します。

タブレット導入で

神崎委員

問 小中学校の児童生徒に1台ずつタブレットを導入していますが、他自治体ではこれを利用した誹謗中傷やいじめ等の問題が発生しています。利用ルールの検討や先生方への研修等が必要では。

ルールづくりから

教育長

答 子ども達がタブレットを活用していく中で、使い方の想定を十分理解して、自由と制限のバランスを取りながら、ルール作りを行っていきます。また、先生方には、県から指導・助言をいただく予定です。



▲使い方が大事

町の対応は 大沼委員

問 デジタル庁設置により、町の仕事も大きく影響してくると思います。流れに乗り遅れないよう、基本的な対応方針をつくる必要があると思いますが。

関係機関と協議 総務課

答 デジタル社会の実現により住民の利便性向上、自治体職員の働き方改革等が期待されています。役場全体あるいは関係機関を含めて協議・調整する機会を設けて進めていきたいと思います。

質疑

に活かせ

作物のブランド化は 生駒委員

問 町中心部でも荒廃農地が目につきます。こうした農地を活用するため、新たな作物のブランド化を模索してはいかがですか。

農業収入保険の促進を 的場委員

問 外食産業の落ち込み等で米の在庫が飽和状態となり価格下落が避けられないなか、稲作農家は危機的状況にあります。農業収入保険の加入促進を図るべきでは。

実証事業を実施 農林課

答 令和2年度にプロジェクトやニンニク、ショウガなど6品目の実証事業を実施しています。町に合う農作物を選定して推進していきます。

必要性を検討 農林課

答 地域農業の維持を図る観点からも、収入減少を補償する収入保険の意義は高まっています。農家の保険加入状況も加味して必要性等を検討します。

定数割れの対策は 遠藤(美)委員

問 各種団体の定数は条例で定められていますが、消防団、交通安全指導隊、防犯指導隊等、定数割れしている団体が見受けられます。今後の見直しと対策は。

自主財源の確保は 佐藤(昭)委員

問 自主財源割合が23.1%に縮小しています。今後、財源確保の柱となる、ふるさと納税の返礼品開発に対する考えは。

見直しを検討 総務課

答 さまざまな事情により、人員確保が困難ということは承知しています。今後、各種団体等の方々と意見交換して、定数・区域の見直し等を検討します。

首都圏でも広告 町長

答 担当課を中心に魅力ある返礼品の開発に力を注ぎます。また、東京を中心に、新聞に広告を載せ、ふるさと納税をPRする予定です。

総括

次年度

取得率の向上を 遠藤(雅)委員

問 マイナンバーカードの普及は他町村と比べると低迷しています。10月から保険証、令和6年からは運転免許証と一体化する動きがあります。取得率向上の考えは。

延長窓口の継続 町民生活課

答 延長窓口での申請サポートを継続しつつ、国からの新しい情報を広報紙等で周知します。また、夏休み期間中に親と子どもがマイナンバーカードを作る取り組みを進めてきましたが、引き続き検討していきます。

病院改革の今後は 佐藤(清)委員

問 県内でも病院統合計画が動き出しています。町民にとって重要な役割を担っている川崎病院の改革プラン策定スケジュールは。

受診率向上を 高橋委員

問 健康診断の受診率を上げることは病気の早期発見につながり、医療費削減にもつながります。今後、さらなる向上対策は。

コロナ対応に専念 町長

答 国から策定の指針となる新たなガイドラインの提示やプラン策定期等々の通達は出ておりません。今はコロナ対応に専念したいと思っています。

意識喚起を効果的に 町長

答 病気の予防には健康診も大切な事業です。町民の皆様に、重症化予防への意識喚起を効果的に行っていきます。



▲町の安全を担う



▲大切な食糧を保管



▲日頃から健康管理



各会計決算は、決算審査特別委員会（議長と議会選出監査委員を除く）に付託されました。正副委員長を互選したうえで各課から説明を受け、慎重に審査しました。質疑の一部を紹介します。

眞幡善次委員長

遠藤雅信副委員長

どう使った？ 検証・審査



高校への影響は

神崎委員

問 柴田農林高校と大河原商業高校が統合しますが、柴田農林高校川崎校に影響はありますか。

校名が変わるだけ

教育長

答 令和5年に校名が「大河原産業高等学校」となり、それに伴い、「大河原産業高等学校川崎校」となると思います。募集内容は変わらないと思います。

補助金の考えは

高橋委員

問 シルバー人材センターに補助金1730万円を支出しています。今後の考えは。

費用対効果を判断し

保健福祉課

答 本年度から国庫補助対象に認定されました。町の補助金がないと国庫補助金を受けられない制度です。意義や目的、費用対効果を総合的に判断し、補助金を決めていくことになります。

「わな」等の補助は

高橋委員

問 有害鳥獣実施隊員の人数はどうなっていますか。また捕獲した場合の補助や「わな」等についての補助金がありますか。

原材料支給等も

農林課

答 令和2年度は40名でしたが、現在は47名に増えています。イノシシ、クマなどを捕獲した場合は一頭8000円の補助があります。「わな」については、原材料で支援しています。

基金の現状は

佐藤（昭）委員

問 新型コロナウイルスの影響でポートピア川崎の売り上げが減少し、町民バスにあてている地域振興基金の減少を心配しています。

まだ余裕が

総務課

答 近年ポートピア川崎の売り上げ減少により、交付金及び積立金が減っていますが、2億円以上の残高があることからまだ余裕があります。



▲「川崎校」のまま



▲まだまだ現役で



▲隊員も増えて



▲町民の足として



▲町も独自に研修



▲将来のために



▲全国を目指して



▲不安を抱え

税金 成果を

職員の研修は

大沼委員

問 職員の倫理規定やコンプライアンスに関する研修は行っていますか。

階層別研修を実施

総務課

答 階層別研修があり、昨年は18名が参加しています。そこで倫理規定に関する研修を行っています。

コスト削減は

佐藤（清）委員

問 水道光熱費のコスト削減について、具体的な見直し内容は。

基本料金を見直し

総務課

答 電力コストは役場の庁舎に係る基本料金の見直しを行いました。

働きやすい環境を

遠藤（美）委員

問 職員厚生の研修について、女性職員の働き方改革等に伴う女性の働きやすい環境整備にも生かすことができないですか。

考えていきたい

総務課

答 女性活躍推進制度を見直している中で、その中でも考えていきます。

農業青年金加入者は

大沼委員

問 農業青年金加入者は、仙南地区の他市町と比較すると多いのか。また、専業農家と兼業農家の割合は。

他市町は2倍以上

農業委員会

答 仙南地区の他市町との比較では、当町に比べ約2倍以上の加入者がいるため、少ない状況と考えています。割合についてはデータがありません。

共進会への補助は

神崎委員

問 全国和牛共進会について、宮城県大会に町から出品した和牛に対し助成金が支出されています。鹿児島大会でも助成の考えは。

支援を検討

農林課

答 宮城大会では10万円の支援をしています。仙台南のふるさと川崎町をPRすることによる効果は大きいものと考えます。支援の在り方を検討します。

再生産に不安

神崎委員

問 水田の需給調整事業を実施していますが、米価が低下しており、再生産できるか不安です。これらに対する考えは。

方向性を見出す

農林課

答 当町では、県協議会から示された生産目安内の作付けとなっています。関係機関と情報共有し、方向性を見出したいと思っています。



引き続き重要施策及び災害等、緊急かつ突発的な事業に即時対応できる財政力を備えてください。

基金の繰入金には必要な事業にのみ活用され、着実な財源確保と計画的な負担軽減策を講じている状況です。

即時対応できる財政力を

町税の徴収率は94.9%で昨年度から1.0ポイントの減少となつています。

これは、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費が発生したことが要因でした。

歳入では12億4500万円、歳出では12億7600万円と、前年度より大幅増の決算状況となりました。

大幅増の決算状況

監査意見

※写真撮影のためマスクを外しています。

病院事業会計に関しては、安定した病院経営を持続可能なものとしていくため、引き続き長期的な経営収支の評価に基づいた経営判断のもと、利用者から信頼される病院として、適切な医療サービスの提供を図ってくださいます。

安定した病院経営を

収入未済額は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一般会計・特別会計合わせて612万円増となっております。引き続き徴収対策の強化による自主財源確保に努力してください。

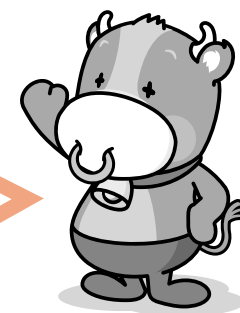
徴収対策強化で

財政指標の状況

	H 30	R1	R2	健全状況	指標の説明
経常収支比率	94.0%	94.7%	93.2%	改善傾向	財政構造の弾力性を表す指標で、この比率が高いほど経常剰余財源が少なく、財政の硬直が進んでいることを示します。
連結実質赤字比率	赤字が発生していない			健全	標準的な収入に対する全会計の赤字割合です。
実質公債費比率	4.0%	4.9%	4.7%	健全	標準的な収入に対する、1年間で支払った借入金返済額などの割合です。
将来負担比率	数値が算定されない			健全	標準的な収入に対する将来支払う借入金返済額などの割合です。
積立金現在高比率	61.8%	54.4%	54.5%	健全	現時点及び将来にわたっての財源的な蓄えを表す指標です。
地方債現在高比率	66.6%	67.1%	68.3%	健全	将来償還すべき地方債現在高の標準財政規模に対する割合です。
財政力指数	0.327	0.330	0.330	低い傾向	財政運営の自主性の大きさを表す指標で、1に近いほど財政力が良いことを表しています。

要望 決議

議発案8項目 町当局へ



タブレットのルールづくり

タブレットの活用は、ルールづくりや身体への影響等、課題解決に取り組んでください。また、使用方法の習得や教職員の研修会を開催するなど、対応策を検討してください。

感染対策

新型コロナワクチン接種は8割強の接種率が見込まれていますが、インフルエンザ等の感染症も心配されます。今後もあらゆる感染対策を講じてください。

定員割れ対策

各種団体の定数等は、定員割れの団体も見受けられます。高齢化等による現状を踏まえ、各団体と意見交換を進めながら対策を講じてください。

カード取得率向上

マイナンバーカードの申請は、窓口の延長受付等、さまざまな取り組みにより取得率は3割を超えています。今後も、町民の取得率向上策を検討してください。



▲町民の安全を守る



▼予防が大切



▲今後保険証にも



▼今年もうまい米が

受診率向上と健康推進

健診事業の受診率向上は、病気の予防や早期発見につながります。さらなる受診率向上を図るとともに、保健指導や健康推進対策に努めてください。

農業安定所得

主要作物である稲作は、価格が下落しています。経営が安定しなければ離農者も増え、遊休農地の増加も懸念されます。安定した所得が確保できる対策を講じてください。

住民サービスの向上

デジタル庁の設置により自治体にも大きく影響がでると考えます。最新の情報を収集しながら、住民サービス向上に努めてください。

自主財源確保

自主財源の確保は、ふるさと納税で増加傾向にありますが、引き続き、魅力ある返礼品の充実を図ってください。また、基金は適正な管理と運用方法について検討してください。

一般会計補正 1億3623万円追加

インフルエンザ予防接種事業



670万円

16歳から接種日で64歳までの皆さまへ
【対象】川崎市に住民票を有する方

インフルエンザ予防接種を
10月1日から令和4年2月28日まで
受けましょう！

1 接種料金 市内在住者の場合
① 自己負担金 1,000円（医療機関で接種した場合）
② 生活保護受給者 無料（接種回数を持病に含む）

医療機関名	電話番号	接種曜日・時間
川崎西 西 院 (予約不要)	04-2119	平日の9:00~11:00、14:00~16:00 ※14:00~16:00の接種は予約制です。 ※2階の2号館にございます。
山崎 西 院 (要予約)	04-2023	平日（水曜を除く）の14:30~16:00
田中 西 院 (要予約)	04-2225	平日の9:30~11:30 ※14:00~16:00の接種は予約制です。 ※かわつての2号館にございます。

※コロナワクチン等の接種後から接種2週間以上経つてから接種できます。
※ワクチンの入射状況により、希望日に接種できない場合もありますので、ご留意ください。

3 町外で接種する場合
接種は1（払い戻し）をしますので、接種日より一度接種は必要となります。
※接種日より1週間以内（払い戻し）が過ぎますので、ご注意ください。
① 接種日より1週間以内（払い戻し）が過ぎますので、ご注意ください。
② ワクチン接種後に接種した医師の診察（接種済証等）
③ 接種日より1週間以内（払い戻し）が過ぎますので、ご注意ください。
④ 接種日より1週間以内（払い戻し）が過ぎますので、ご注意ください。

4 払い戻しの受付について
○ 申請受付は令和4年3月15日（金）までとなります。
○ 払い戻しを希望する場合は、お電話（04-2119）までご連絡ください。
○ 接種日より1週間以内（払い戻し）が過ぎますので、ご注意ください。

○ 受付場所 健康福祉センター内 保健福祉課
平日 9:30~17:15まで受付 04-6009



老朽化対策

川小北側舗装修繕工事

1540万円

利用者のため早期復旧

福祉センター
災害復旧工事



2650万円

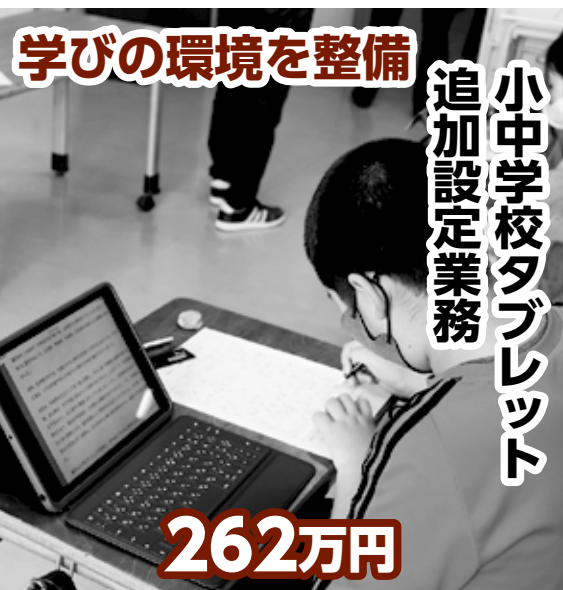
経営を支えるため

新型コロナ対策
実施中!



6733万円

事業者のコロナ感染
拡大防止協力金



学びの環境を整備

小中学校タブレット
追加設定業務

262万円

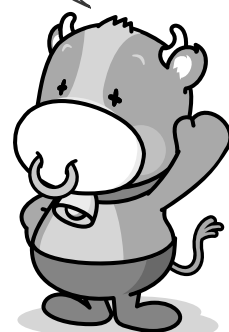


災害対応で

前川火の塚山
河床路測量業務

250万円

すべて
可決



病院事業会計補正

提案理由

新型コロナウイルス感染症が疑われる患者
を受け入れる救急・小児医療体制確保のため、
診療材料・備品購入費89万円を補正するもの
です。



工事請負契約

提案理由

地方自治法及び、議会の議決に付すべき契
約及び財産の取得又は処分に関する条例に基
づき議決を求めるものです。

工事名

大針中継ポンプ場
電気設備更新(第1期)工事

契約金額

5830万円

契約の方法

総合評価落札方式による請負

契約相手方

仙台市青葉区本町二丁目1番29号
東芝インフラシステムズ株式会社東北支社



▲大針中継ポンプ場



町政を問う



7人の議員が質問

一般質問は町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

- ◆ 佐藤 昭光 議員 13
 - (1) 不祥事への対応
- ◆ 佐藤 清隆 議員 14
 - (1) 学校における教育相談
 - (2) B & Gのプール利用
- ◆ 佐藤 新一郎 議員 15
 - (1) 不祥事への町の対応は
- ◆ 的場 要 議員 16
 - (1) 消防団組織力維持
 - (2) 職員のメンタルヘルス対策
- ◆ 遠藤 美津子 議員 17
 - (1) 男女共同参画・女性活躍推進
 - (2) 女性の負担軽減と情報提供
- ◆ 高橋 義則 議員 18
 - (1) 不祥事の再発防止対応
 - (2) 第8期介護保険事業計画
- ◆ 大沼 大名 議員 19
 - (1) 公務員倫理等の取り組み状況
 - (2) 新型コロナウイルス感染症対策

※アクリル板を設置しているため、表情が見えにくい場合があります。

問 指名停止2年の根拠は

答 情状を踏まえ最長期間に

町職員が絡む受託収賄事件で摘発を受けました。町民に真実を余すところなく伝え、納得をいただくのが、行政側のとるべき最善の道と考えます。

問 贈賄業者に対する指名停止が2年となった理由は。

答 町長
町建設工事等請負業者指名停止等措置要領に基づき、情状を踏まえて最長としました。

問 指名停止処分を受けた業者が、下請けに参加することは可能ですか。

答 町長
要領で、指名停止中は下請けを承認できないことになっています。

問 この業者が現在携わっている工事に、町はどう対応するのですか。入札のやり直しなどはありますか。

答 町長
業者が関わっているのは「中原住宅建設工事」だけです。工事が相当進んでいる状況にあり、契約解除や入札やり直しは考えていません。



▲建設が進む町営中原住宅

問 入札に問題があった場合の、入札・契約のやり直し規定は。

答 副町長
規定はありません。ただし、刑確定後に契約を解除できる規定があります。仮に解除した場合、出来高清算し必要に応じて残りの工事を再入札することになります。

問 工事契約書に反する入札の不正が認められた場合の違約金は。

答 副町長
違約金は、契約解除の場合、工事額の10%、公正入札違約金は20%以上になる規定になっています。

問 内部通報者の保護も必要では。

答 総務課長
平成20年9月に職員の公益通報に関する事務取扱要綱を定め、不利益な取り扱いから保護されるよう定めています。

問 誠実でまじめ、優秀な職員の不祥事は、他の職員も心を痛めていると思います。士気の向上をどう考えていますか。

答 副町長
職員倫理を確立し、実効性ある対応を考えていきます。

問 第三者機関設置の考えは。

答 副町長
検討します。常設にするかは、まだ考えていません。



佐藤 昭光 議員



佐藤 清隆 議員

学校教育の大きな問題として「いじめ」「不登校」「自殺」といったことが長らくいわれています。

問 子どもの不安や悩みの相談口には、どれくらい相談が寄せられていますか。また、専門スタッフの配置は十分ですか。
答 教育長 昨年の相談件数は、小学校220件、中学校189件です。スクールカウンセラーを中学校では週1回程度、小学校では児童数に応じて、年間14日から30日程度配置しています。相談状況から十分といえます。

問 相談件数や内容が重要です。どのような相談が多いのですか。
答 教育長 児童生徒対応のケースが一番多いです。不登校や友達関係、人間関係などの相談のほか、少数ですが、保護者から家族関係や子育ての相談もあります。

問 専門スタッフ、学校、行政機関との連携は、どのように行われていますか。
答 教育長 学校とスクールカウンセラーが情報交換しながら、連携しています。また、家庭環境等の改善などが必要な事業は、教育委員会や担当課で情報共有し、個別の支援方針を話し合う会議を随時行っています。

問 学校での相談体制は

答 連携を強化 一体となって



▲楽しい学校生活を



▲元気な声が響き渡る

問 改修したプールの活用は

答 小中学校の授業を検討

問 コロナ禍で水泳授業の実施状況は。また、夏休み中に学校のプールは開放しましたか。
答 教育長 小学校では実施しましたが、中学校では行いませんでした。また夏休みのプール開放は、昨年同様行いませんでした。

問 今後、専門スタッフが常駐し、感染対策が十分に講じられたB&G海洋センターを利用しては。
答 教育長 一部の小中学校では利用予定でしたが、緊急事態宣言を受け、中止しました。次年度以降は積極的活用の検討を始めていきます。

問 今後の小中学校では利用予定でしたが、緊急事態宣言を受け、中止しました。次年度以降は積極的活用の検討を始めていきます。

問 不祥事への町の対応は

答 第三者機関を設置し検討

今回の受託収賄事件は本当に残念です。二度と同じ過ちを繰り返さないよう、職員は公私を問わず、規範意識や倫理観を持って行動しなければならぬと思います。

問 議会は8月11日に再発防止等の要望書を提出しました。どう受け止めていますか。
答 町長 事件を重く受け止め、7月27日に副町長をトップに関係職員5人の不祥事再発防止対策検討委員会を設置しました。信頼回復に全力を尽くします。

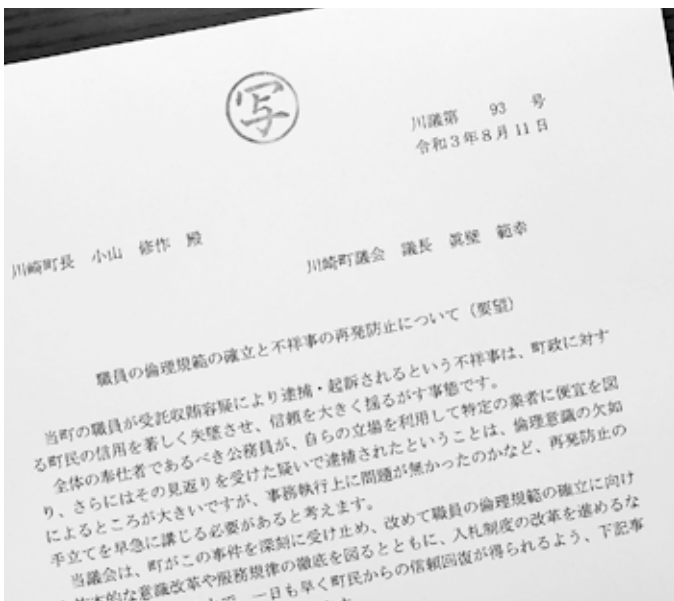
問 要望書では再発防止策の検討、職員への各種研修の実施を求めています。
答 町長 検討委員会内に2つの作業部会を設け、具体的な対応を検討中です。職員の研修は実施します。

問 学識経験者等、第三者機関の設置検討を求めています。
答 町長 町も同様の考えです。第三者の客観的な視点から意見をいただきたいと思っています。

問 職員はさまざまな部署を経験して町を知り、よい仕事に結び付けていくもの。この職員は同じ部署に延べ19年配属されていました。どのような基準で人事をしていたのですか。
答 町長 工事設計業務は専門的知識と経験が必要であるため、異動させることができませんでした。今後、外部への業務委託等も考えたいと思っています。

問 この職員は、町長就任7カ月で他部署に異動させましたが、1年で戻り事件が起きた。何が原因だったと思いますか。
答 町長 住民の要望をよく聞き、調整・采配もできる職員でした。私も長く置きすぎたと反省しています。

問 町長はマスコミ等に対して謝罪しています。それだけでは町民の怒りや不安に応えたことにはなりません。職員への監督責任にどう対応していきますか。
答 町長 公判の状況を見ながら、しっかりと責任を果たしていきたいと考えています。



▲議会が提出した要望書



佐藤 新一郎 議員



的場 要 議員

問 消防団組織維持に向けて

答 助成制度創設を検討

平成29年3月12日以
降に取得した普通免許
で運転できる自動車の
総重量は、3.5ト未満
となりました。既に
全国200以上の自治
体で、対象の団員が免
許を更新する際の取得
支援を創設しています。

問 重量等を超える消
防自動車は、新たに設
けられた区分である準
中型以上の免許を取得
しなければならぬこ
とになります。準中型
免許取得への助成制度
を創設する考えは。

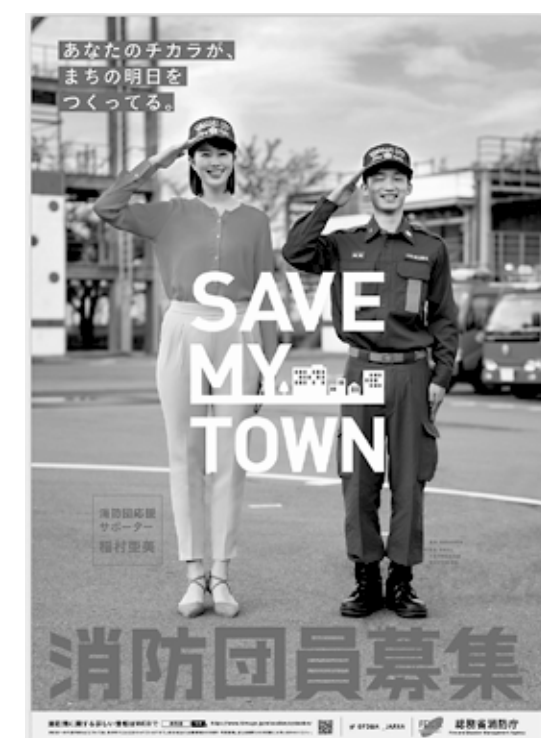
答 町 長

消防庁もこの免許取
得に要する費用の半分
を特別交付税で負担す
る財政措置を講じてい
ます。このことから
助成制度の創設に向け
検討していきたいと思
います。

問 同様に小型可搬
ポンプ運搬のため、オ
ートマチック限定解除に
係る費用補助も必要と
考えますが。

答 町 長

時代の変遷による価
値観の変化などにより、
普通自動車免許取得者
の半数以上はオートマ
チック限定免許を取得
しているようです。団
員確保のためには、助
成制度創設に向けた検
討が必要であると思
います。



▲団員確保のために

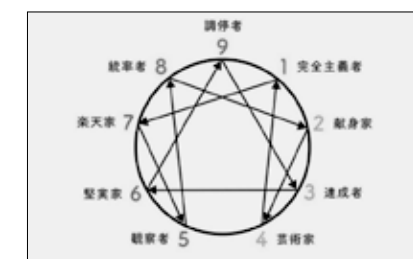
※車両総重量3.5トン以上7.5トン未満の
自動車に対応する免許

問

メンタルヘルス対策強化を

答

研修を積極的に活用



▲相互理解を深めて

問 コロナ禍によりコ
ミュニケーションが図
りにくい状況です。働
きやすい環境をつくり
住民サービスの向上を
図るためには、メンタ
ルヘルス対策の強化・
性格分析を含めた対応
が必要では。

答 町 長

公務研修所におきま
しても、自分を知るこ
と、相手を理解するこ
となど、相互理解を深
める研修も開催されて
います。このような研
修を積極的に活用し、
職員のメンタルヘルス
対策を図っていきたい
と考えます。

問

プライバシーに配慮を

答

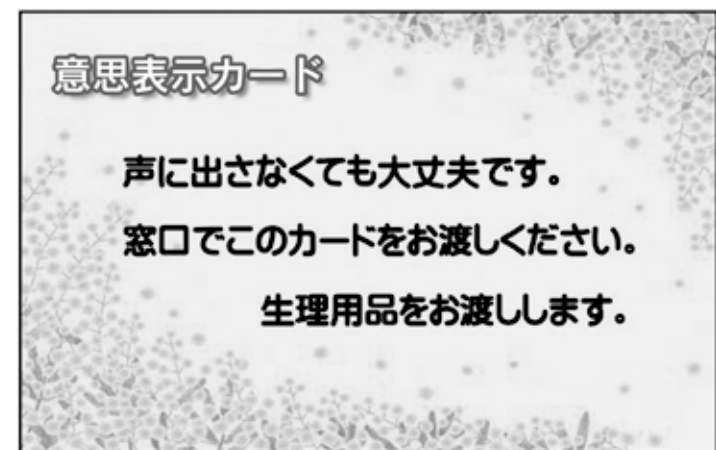
意思表示カードなど活用

世界各国で女性の月
経に関する生理の貧困
が問題となっています。
我が党では、4月5日
に「緊急要望書」を町
へ提出しました。

問 生理用品を防災備
蓄品目に加え、更新時
には希望する方へ無償
提供する考えは。

答 町 長

一定量備蓄しており
更新時には希望する方
に提供していきます。



▲周りに知られないように

問 学校や公共施設な
ど配布に当たっては、
意思表示カードなどを
活用してプライバシー
に配慮する考えは。

答 町 長

トイレに支援のメッ
セージを貼り出す方向
で準備を進めているほ
か、必要に応じて意思
表示カードの活用も考
えています。

問 学校教育や社会全
体で支え合う環境づく
りと適切な情報提供に
努める考えは。

答 町 長

これまでの様々な指
導の場面や内容を振り
返り、文部科学省の方
針に沿いながら適切な
指導の在り方を模索し
ていきます。

問 女性活躍の現状は

答 必要な取組を進める

問 男女共同参画・女
性活躍の現状をどのよ
うに分析し、課題とし
て認識していますか。

答 町 長

男女の役割に対する
固定的な考え方などか
ら、まだまだ不十分な
面もあると考えられま
す。今後とも必要な取
組を進めていきます。

問 女性参画を進める
には、女性の現場の小
さな声を聞いていただ
き、働きやすい環境づ
くりが大切だと考えま
すが。

答 町 長

男性にとつては認識
していない面もあり、
改めて働きやすい職場
の環境づくりをしてい
かなければと思います。

問 川崎町特定事業主
行動計画の内容の検討・
見直しの考えは。

答 町 長

2つの計画を1つに
統合した行動計画の策
定に向け、鋭意取り組
んでいます。



高橋 義則 議員

施設の不足対策は

答 訪問介護の充実で

問 生活保護者や低所得者など、納付が困難な方へはどのように対応していますか。

答 町長 基準額の3割から7割の範囲内で保険料の低減や公費の上乗せ軽減処置を講じています。

問 2025年以降、施設が不足すると思われる。対策はありますか。

答 町長 住み慣れた地域で生活できるよう、訪問介護などの事業所の充実に図っていきます。



▲予防は日頃から…

問 コロナ禍で健康づくりや自立支援・重症化防止にどのように取り組んでいくのですか。

答 町長 高齢者世帯を訪問し、実態調査と指導を実施しています。また、やすらぎデイサービスや元気まんてん介護予防教室など、「通いの場」を可能な限り持続していきます。

技術系の人材確保は 違った形で募集を

新聞報道を受けて今回の事件を知り、事件に発展する前に何らかの対応ができなかったのか、議員として考えさせられた事件でもありました。

問 町不祥事再発防止対策検討委員会はいつ立ち上げたのですか。またメンバーは。

答 町長 7月27日に設置し、メンバーは副町長、教育長、総務課長、農林課長、建設水道課長の5名です。

問 長い間この業務を担当していたのは、技術系の人が少なかったからと聞いています。今後どのように人材を確保し、担当させていくのですか。

答 町長 今までは違った形で募集したり、働きかけをしなければならなと思っています。技術者の確保は、自治体の課題でもあります。

問 公務員倫理教育は

答 環境を整えたい

近年、地方公共団体の法令遵守や公務員倫理規定など重要性が叫ばれています。

問 これらの職員教育の現状はどのような状況になっていますか。

答 町長 新規採用職員の初任者研修や役職者となったとき、階層別研修を行っています。

問 組織運営上のリスクの把握や対策を検討し、運営管理体制の充実が非常に大切と考えますが。

答 町長 しっかりと見つめ直し、確認できる環境を整えたいと思います。

問 これまでの取り組みをどのように評価していますか。

答 町長 公務員倫理等の研修は、県市町村公務員研修所、他の市町村職員と一緒に進めています。今回の不祥事を受けて、職員には改めて高い倫理観を持つてもらうため、町独自の研修を検討したいと考えています。



大沼 大名 議員



▲しっかり研修を

問 職員のPCR検査を

答 まずはワクチン接種

問 当町の感染者数をもとに受け止めていますか。

答 町長 昨年末に1人目が感染して以来、8月末で48名が確認されています。町は仙台市と山形市に隣接し、観光施設も充実しているため人の往来も多く、町民の皆さまの理解と協力により、感染が抑えられていると感じています。



▲一人一人の理解と協力で

問 職員が感染した際の保健所の指導内容は。

答 総務課長 具体的にどの職員が接触者、濃厚接触者に当たるのか、PCR検査の対象者や出勤停止の期間について、指導を受けながら対応しています。

問 町民に安心して来庁してもらうため、職員の定期的なPCR検査を実施しては。

答 町長 まずは、職員の2回目ワクチン接種をしつかり進めていきます。検査の必要性は、検討し判断していきます。

総務民生常任委員会

調査日 8月18日

調査事項① ごみ減量化の取組

環境教育と啓蒙活動

【調査結果概要】

当町における令和2年度のごみ排出量は2598ト、平成30年度の2680トとほぼ横ばいの状況です。これまで資源の分別を

進めるとともに、生ごみ処理容器の購入助成やマイバック配布事業などにも取り組んできましたが、大幅な削減には至っていない状況です。広報紙にごみ削減の



▲スケジュールに合わせて

ごみ減量化に向けた取り組みを実施しているものの、家庭から出るごみの総量は減っていない現状です。特に、燃やせるごみの4割を占めると言われている生ごみを削減することが重要であると考えま

す。町が進めている堆肥化や各種生ごみ処理容器助成事業について、さらに周知し利用拡大を図ってください。また、広報紙や分別アプリなどを有効に利用し、環境教育の充実と啓蒙活動の展開を進めてください。

調査事項② 国保川崎病院の施設管理

優先順位を決定し更新を

【調査結果概要】

国保川崎病院が現在の場所に移転し診療開始から26年余り経過しています。個別施設計画では、中・大規模改修を重ねながら施設の寿命を80年まで使用する

目標を立てていく。医療機器等の更新は、交付金並びに企業債等を活用しながら可能な限り財源を確保し、計画的に更新している状況です。しかし、近年空調機

器・給湯機器等の劣化に伴う故障頻度の増加と修繕部品の欠品に伴い、更新せざるを得ない事案が増えていきます。



▲更新が待たれる給湯機

病院は、地域における基幹的な公的医療機関として、地域医療のための重要な役割を果たしています。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響もあり、安定した経営が大変難しい状況にあります。

今後の施設改修や設備更新等の実施は、安全性や機能性、経済性等、総合的に捉え優先順位を決定し、更新を進めてください。また、国や県等の補助事業を活用し、効果的な財源利用を図るとともに、利用者ニーズの変化に対応しながら、施設内設備等を整えてください。

産業建設教育常任委員会

調査日 8月19日

調査事項① 社会体育施設の現状

有効利用で体力向上を

【調査結果概要】

B&G海洋センターは、町民の体力づくりとスポーツ活動の拠点としてB&G財団により設置され、今年で37年目となります。新型

コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う利用休止措置により、昨年は2万人の利用実績となつています。また、前年度B&G財団からの修繕助成を受け、アリーナ照明のLED化

や観覧モニター設置等の改修が完了しています。新型コロナウイルス感染症に対応するため、国の交付金を活用し、夏休み前にプールと屋外トイレの改修も完了している状況です。



▲リニューアルした施設

【委員会意見】

コロナ禍での利用休止や、町内登録団体限定などの利用制限を余儀なくされています。町民の体力向上のためにも感染対策を講じながら、安心安全に利用できるよう努めてください。

プール及び総合運動場照明設備は水銀灯を使用しています。既に水銀灯は製造されていませんので、改修を要するときは状況に応じ対処してください。また、アリーナフロアも経年劣化が進んでいますので、改修等について検討してください。

調査事項② 児童教室の利用状況と施設管理

保護者や学校と連携

【調査結果概要】

町内3つの児童教室は、川崎町社会福祉協議会へ義務委託し、職員数は常勤7人、非常勤9人の計16人です。令和3年度の総利用者数は156人、町内全

児童の49・8%の児童が利用しています。施設は築40年を経過しているものもあり、施設設備の修繕は毎年のように実施されている状況ですが、職員による定期的な点検により早期に対応していま

す。また、職員等との意見交換を重ね、子ども達が有意義に利用できるよう管理運営に努めています。



▲老朽箇所が見られた

【委員会意見】

町が設置する児童教室は、法律で定められた施設面積等の要件を満たし、町管理規則に基づき川崎町社会福祉協議会に委託されています。

40年を経過している施設もあることから、引き続き、設備の点検を実施し、修繕等を行います。今後も児童の状況を把握しながら、保護者との話し合いや学校との連携を密にして対応してください。

議員議 発

厳しい地方財政に支援を

国へ意見書を提出

- 1 「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、十分な総額を確保すること。
- 2 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として固定資産税等に係る特例措置による軽減額について、国庫補助金等により補填すること。
- 3 令和3年度税制改正により土地に係る固定資産税の課税標準額を前年度と同額とする負担調整措置を継続する場合は、全額国費で補填すること。
- 4 令和3年度税制改正により自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長を継続する場合は、引き続き全額国費で補填すること。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

■提案理由
新型コロナウイルス感染症拡大は、地方財政の財政不足が避けられない厳しい状況であり、地方財政の充実が不可欠です。令和4年度地方財政対策及び税制改正に向け、強く要望するものです。

当町の職員が受託収賄容疑により逮捕・起訴されたことを議会として深刻に受け止めました。職員の倫理規範の確立に向けた抜本的な意識改革や服務規律の徹底を図るなど、再発防止を早急に講じるよう、町へ要望書を提出しました。



▲再発防止を強く要望

不祥事再発防止

要望書を町へ提出

- ① 倫理規範の保持のため、全職員に対し定期的な研修の実施
- ② 不祥事が発生しないよう、再発防止策の検討
- ③ 学識経験者等による第三者機関の設置
- ④ 町が設置した川崎町不祥事再発防止対策検討委員会の進捗状況の報告

※写真撮影のためマスクを外しています。

いわぶちまさき
さつまいも栽培をしている岩瀨正樹さんを紹介します。
仙台市出身で電気関係の会社に勤めていましたが、何か起業したいと考えていました。「さつまいも」に出会い、茨城県日本農業実践学校や埼玉県農家の研修を経て、5年前に古関地区に移住しました。

「はるか」に魅了
Q さつまいも栽培を決めた理由は。
A 起業するのは難しいとは思っていましたが、突然そのときは訪れました。焼き芋を買って食べたところ、今まで味わったことがない甘くておいしい「べ」にはるかに出会いました。

糖度が決め手
Q どのような経緯で栽培地を決めましたか。
A 始めは蔵王町を紹介されましたが、「いも」にとって最良の条件を求め川崎町でも試作しました。決め手となったのは糖度[※]でした。通常30度程度ですが40度以上となることから川崎町を選びました。

地域に感謝
Q 栽培を手掛けて4年ですが、これまで一番苦労したことは。
A 居住地や栽培に適した土地探し、機械の導入などいろいろありました。その都度、地域の方々のアドバイスや行政から情報や指導をいただき、なんとか乗り切っています。



いわぶち まさき
岩瀨 正樹さん(古関)

※糖度…甘味を数値化したもの。
数値が大きいほど甘さを感じます。

早く道の駅を

Q 町や議会に対しての要望はありますか。
A 販売する場所が欲しいです。コロナ禍で厳しいですが、道の駅が早くできることを望みます。また、町内でのPRにも力を貸していただきたいです。

心をつかめ

Q まちづくりに対して何かありますか。
A 町には多くの観光客が訪れます。観光客の心をつかめる施策が必要と考えます。町内で様々な取り組みをしている方々がいますが、コラボレーションを図ることがまちづくりにつながると思います。



▲町の特産を目指して



▲生育も順調

お知らせ

議会の傍聴について

コロナウイルス感染防止対策として、感染拡大の影響が収束し、安全が確認されるまでの間は、インターネット中継及び役場1階市民ホールでの視聴をお願いします。

詳しくは、町議会のホームページをご覧ください。ご理解とご協力をお願いします。

※次回の会議は12月7日(火)~10日(金)
一般質問は12月8日(水)・9日(木)
午前10時、再開の予定です。

詳しくは、
議会事務局まで **TEL (0224) 84-2301**

議会映像配信

議会の様子がご覧いただけます。



「川崎町議会」をクリックし
議会中継を選んでください。



町の風景



色づいた街路樹

撮影場所: みちのく公園入口

撮影: 広報モニター 佐々木 和人さん

表紙の説明「ピッチで躍動!」

ボランティアでも活躍

撮影 広報モニター 佐々木 和人さん



発行 川崎町議会 編集 議会広報・広報委員会
〒989-1592 宮城県柴田郡川崎町大字前川字裏丁175-1
TEL (0224) 84-2301・FAX 84-6789
E-mail: kawasaki2@town.kawasaki.miyagi.jp
印刷 株式会社津田印刷